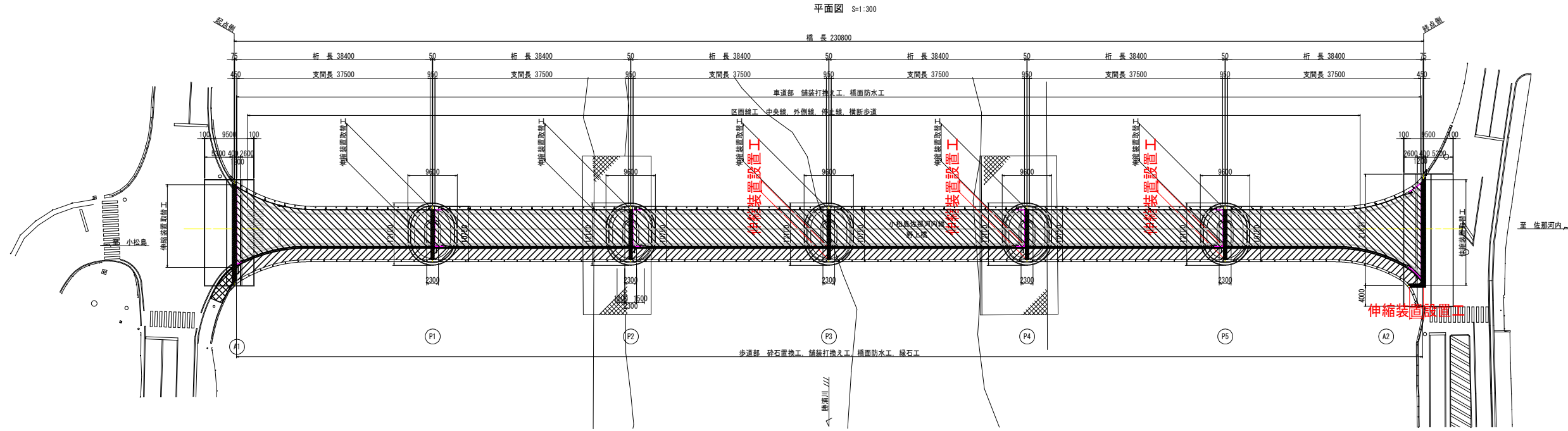
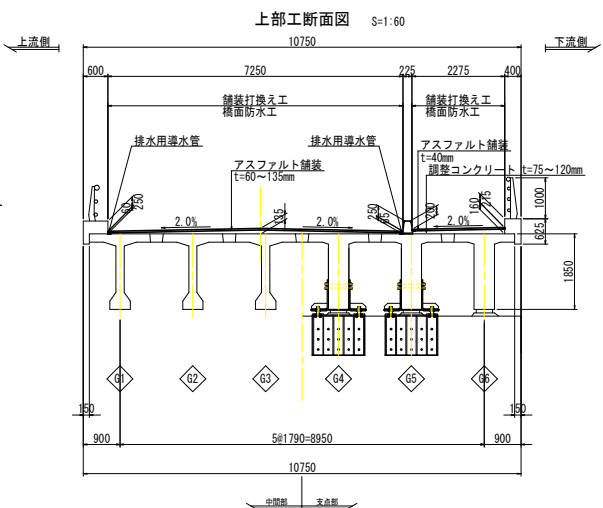
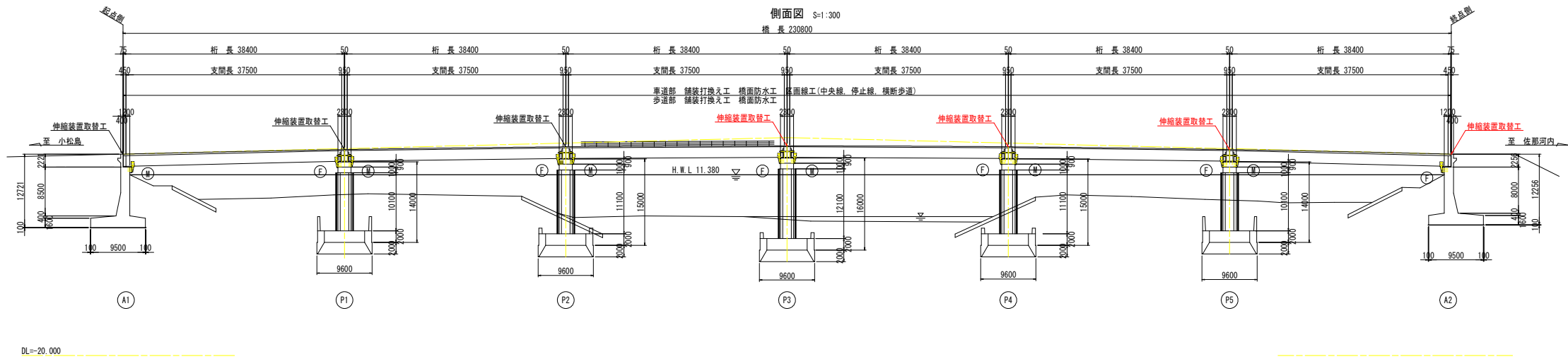


野上橋 補修計画一般図



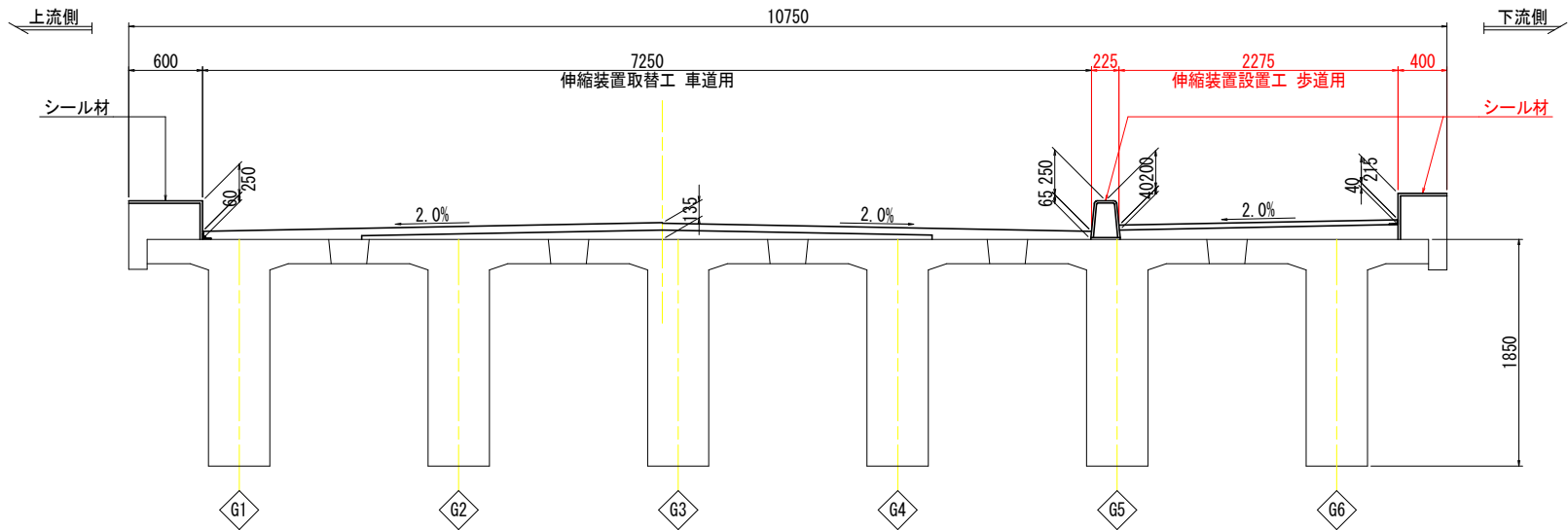
野上橋 補修計画概要一覧表			
補修箇所	名称	仕様	備考
橋面工	舗装打換え工	ポリマー改質アスファルトIII型-W、アスファルト舗装	車道、歩道
	砕石置換工	砕石撤去、調整コンクリート	歩道
	橋面防水工	遮膜系防水層、排水用導水管	車道、歩道
	緑石工	歩車道境界ブロック 両面R	下流側
	道路付属物設置工	視線誘導標(道路標)	地覆、緑石
	区画線工	溶融式区画線 (中央線、外側線、停止線、横断歩道)	車道
伸縮装置設置工		荷重支持型表面鋼製(地震シール材含む)	車道
		荷重支持型表面ゴム(地震シール材含む)	歩道

凡例	
	車道舗装(橋面)
	歩道舗装(橋面)
	伸縮装置補修工
	歩道舗装(取合部)

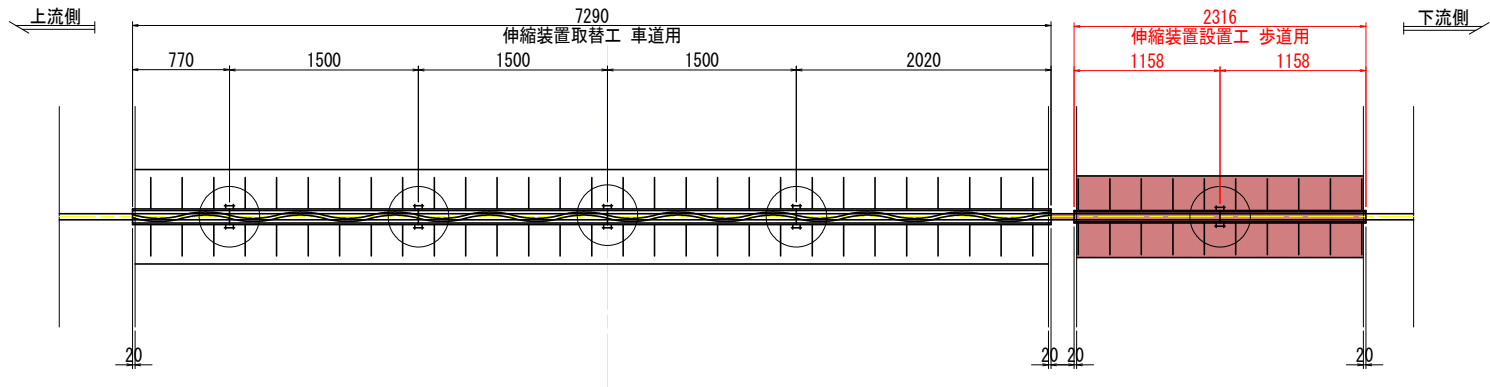
当初設計図面			
工事名	R300型、小松島市野上橋(野上橋)		
路線名称	小松島市野上橋内線		
工事箇所	小松島市野上橋(野上橋)		
図面名	野上橋 補修計画一般図		
縮尺	図示	図面番号	1 / 3
会社名			
事業名称	小松島市野上橋補修工事		

野上橋 伸縮装置補修工詳細図 (2/4)
P1橋脚～P5橋脚

断面図 S=1:30

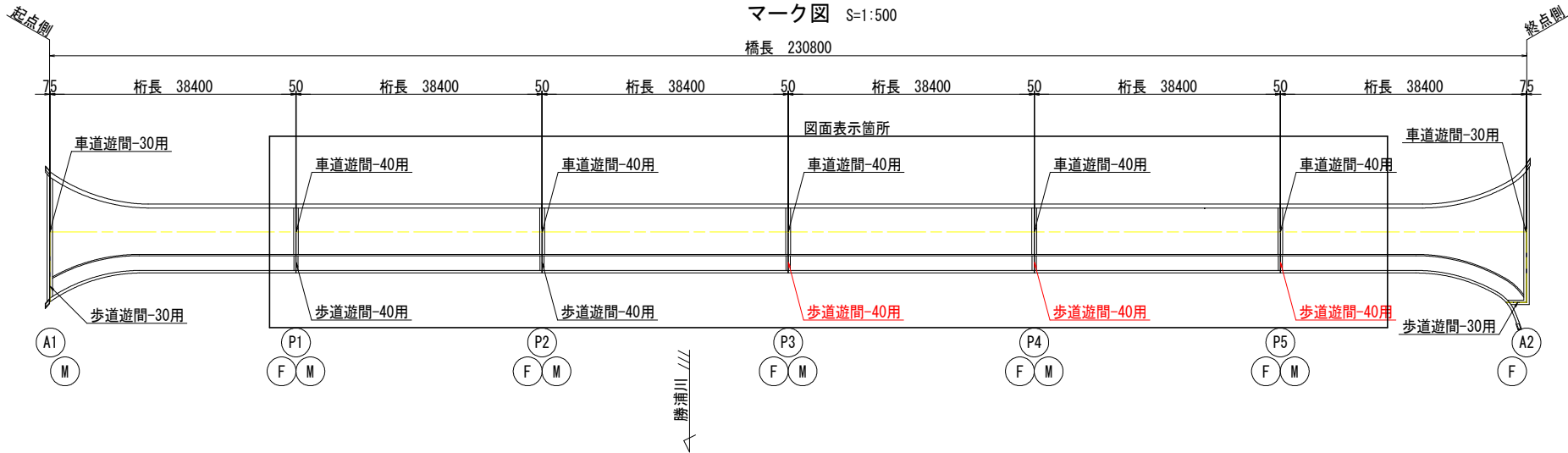


平面図 S=1:30

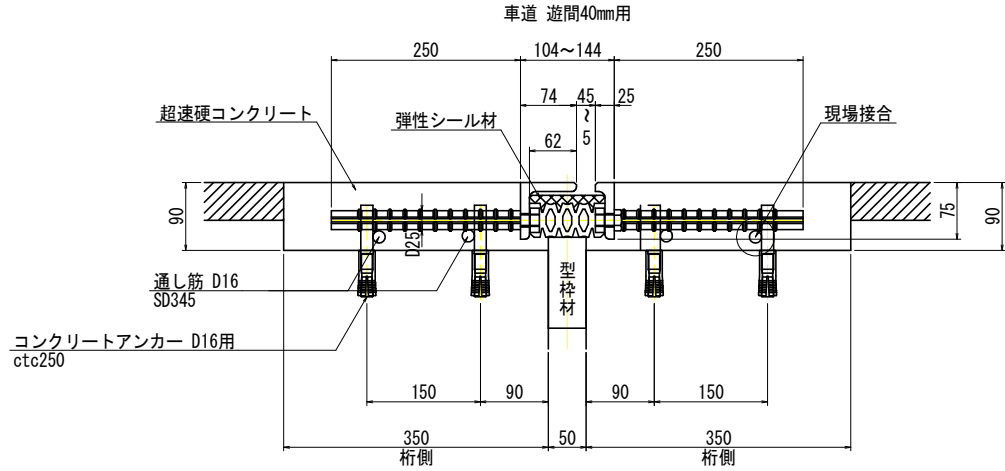


注記)
1. 〇部は、パッキンに接着剤を塗布し接合すること。
2. 指定範囲に溶接を施すこと。

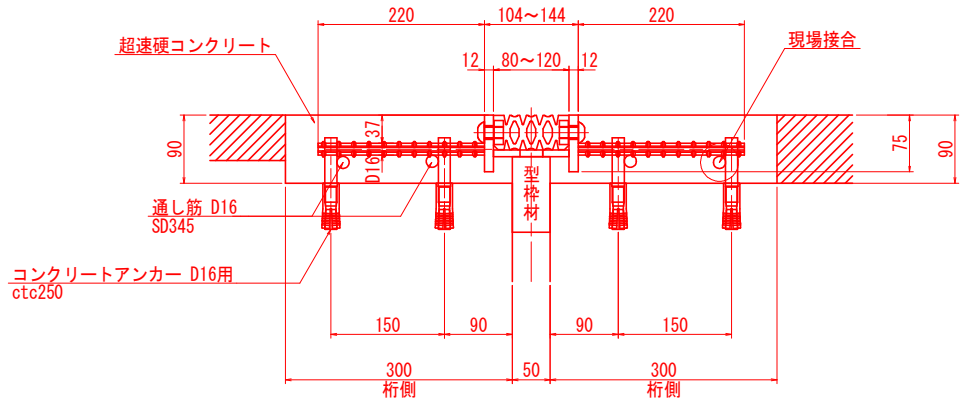
マーク図 S=1:500



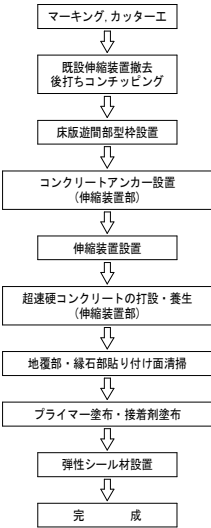
伸縮装置断面図 S=1:5



歩道 遊間40mm用



伸縮装置・地覆止水工施工フロー



当初設計図面

工 事 名	R 8 徳土 小松島佐那河内線 (野上橋) 徳・多家良 橋梁修繕工事		
路線名等	小松島佐那河内線		
工事箇所	徳島市多家良町 (野上橋)		
図 面 名	野上橋 伸縮装置補修工詳細図 (2/4)		
縮 尺	図示	図面番号	2 / 3
会 社 名			
事業者名	徳島県土整備事務所		

注記)
1. 伸縮装置長さは、現地測量後決定すること。
2. 既設伸縮継手の後打ちコンクリートは撤去すること。
3. 伸縮装置端部は地覆内部に20mm程度差し込み、止水性の向上を図ること。
4. 既設主桁をはつる際は内部鋼材を傷つけないよう注意し、可能であれば既設伸縮装置のアンカーを利用して伸縮装置の取替を行うこと。

A2橋台

Figure 1: Cross-section diagram of the installation of the expansion device. The diagram shows a cross-section of a wall with a horizontal line representing the expansion device. Dimensions are indicated: 3163 (total width), 2640 (width of the expansion device), and 523 (width of the installation area). The text "伸縮装置設置工 歩道用" (Expansion device installation work for sidewalk) is written below the dimensions. A vertical line labeled "シール材" (Sealing material) is shown on the right side. The left side is labeled "終点側" (End point side) and the right side is labeled "起点側" (Start point side). A small dimension of 240 is also shown at the bottom right corner.

[illegible]

注記)
1. ○部は、パッキンに接着剤を塗布し接合すること。
2. 指定範囲に溶接を施すこと。

[illegible]

超速硬コンクリート

現場接合

通し筋 D16 SD345

コンクリートアンカー D16用 ctc250

橋台側

桁側

```

graph TD
    A[マーキング、カット工] --> B[既設伸縮装置撤去  
後打りコンチッピング]
    B --> C[床版道間部型枠設置]
    C --> D[コンクリートアンカー設置  
(伸縮装置部)]
    D --> E[伸縮装置設置]
    E --> F[超速硬コンクリートの打設・養生  
(伸縮装置部)]
    F --> G[地覆部・縁石貼り付け面清掃]
    G --> H[プライマー塗布・接着剤塗布]
    H --> I[弾性シール材設置]
    I --> J[完 成]
  
```

工 事 名	R 8 徳小 小松島佐那河内線（野上橋） 徳・多喜良 橋梁修繕工事		
路線名等	小松島佐那河内線		
工事箇所	徳島市多喜良町（野上橋）		
図 面 名	野上橋 伸縮装置修繕詳細図(3/4)		
縮 尺	図式	図面番号	3 / 3
会 社 名			
事業者名	徳島県土木整備事務所		

注記)

1. 伸縮装置長さは、現地測量後決定すること。
2. 既設伸縮継手の後打ちコンクリートは撤去すること。
3. 伸縮装置端部は地覆内部に20mm程度差し込み、止水性の向上を図ること。
4. 既設主桁をはつる際は内部鋼材を傷つけないよう注意し、可能であれば既設伸縮装置のアンカーを利用して伸縮装置の取替を行うこと。